

名古屋大学

第6回 素粒子宇宙コロキウム

AdSブラックホールを『見る』方法 村田佳樹（日本大学文理学部物理学科）



AdS/CFT対応は、ある種の場の理論の熱状態はAdS時空中のブラックホールに対応することを予言します。近年では、物性系やQCDといった現実的な系へもAdS/CFT対応の考え方が応用されています。では、ある物質がブラックホール描像を持つとしましょう。そのとき、その物質に「ブラックホールらしさ」を見出すにはどのような測定をすれば良いのでしょうか？本講演では、その方法の例として、「AdSブラックホールが作るアインシュタインリングの測定」、「AdS時空での時間的・光的測地線の生成」についてお話ししたいと思います。ある物質が与えられたとき、その背後にブラックホールとしての描像があるかどうかのテストに、これらの「ブラックホールらしさ」の測定が使えるのではないかと考えています。

日時 2023年 6月 2日（金） 17:00~18:00

会場 名古屋大学 東山キャンパス ES総合館 7階 理学シンポジア(ES635)

参加方法 会場に直接お越しいただくか、以下のZoom会議室に事前登録のうえ、オンラインでご参加ください。

オンライン参加登録用URL

<https://us06web.zoom.us/join/register/tZEdeuuqD0uEt06x0QC9YKpwXR28yukACQf>



お問い合わせ：

名古屋大学 大学院理学研究科 QG研 柳 哲文 (yoo.chulmoon.k6@f.mail.nagoya-u.ac.jp)